



みたけ

議会のたより



住民主体の先進的な取り組みを視察
平成29年度各会計決算認定

9月2日(日)に御高町防災訓練が行われ、議員全員による、議会災害対策会議の設置訓練を実施し、初めての試みとして災害図上訓練(DIG)に取り組みました。

Contents

- 2P 住民主体の先進的な取り組みを視察
- 4P 平成29年度各会計決算認定
- 6P 第3回定例会
- 10P 一般質問
- 15P お知らせ

住民主体の先進的な取り組みを視察

民生文教常任委員会視察研修

①平成30年8月6日(月)
石川県加賀市役所
「高齢者お達人プランの
取り組みについて」

加賀市は、人口67,571人、高齢者数22,728人(高齢化率33・6%)

介護認定者数3,570人、介護保険料6,300円(第7期)

日常生活圏は、7圏域(中学校区)、地域包括支援センターは直営が1か所、サブが1か所(病院内)、相談窓口(ブランチ)は14か所ある。

加賀市では、高齢化率が高く、早期に介護予防に取り組む必要性があるとの認識で、施設整備に力を入れてきましたが、住み慣れた地域で最後まで暮らした



加賀市での研修の様子

いというアンケート結果などから第3期介護保険事業計画から方針を転換し4つの取り組みを始めました。

①既存の大規模施設を分散化
特別養護老人ホームを市街地3か所に小規模分散。サンライフたきの里を小規模分散化。

②小規模多機能型居宅介護の計画的整備
生活圏域の中で事業所を整備。小規模多機能ホームと地域交流拠点を併設整備。

介護者のみが集まる場所ではなく共生型の様々な地域住民が集う場として、和式住宅の改修や、町屋の活用など市内14か所を整備。

③相談窓口の充実
それぞれの小規模多機能住宅に包括相談窓口、地域福祉コーデイネーターを設置。
庁舎内での横の連携ができて

いる。
④地域での介護予防が充実している。

御高町の今後に向けて

地域包括ケアシステムの構築には、「予防、医療、介護、生活支援、住まい」の5つの要素を充実させ機能する仕組みが大切であり、住民の気持ちに寄り添った体制にするには、地域福祉コーデイネーターの役割はと



加賀市役所にて

ても大きくまた、庁舎内の横の連携も充実させなければならぬ。

加賀市は、高齢化のピークが全国より早く来る危機感から、市長がいち早く方向転換し、先進的に地域包括ケアシステムを構築、体制を整えてきた。地域に密着「本人主体」「住民主体」という言葉が心に残りました。この気持ちを忘れない体制づくりを進めていきたい。

②8月7日(火)
 石川県津幡町役場
 「子育て支援対策事業及
 び移住定住促進事業につ
 つつ」

人口37,500人、津幡町は石川県のほぼ真ん中に位置し、金沢市のベッドタウンとして住宅地の開発などにより平成2年



津幡町での研修の様子

から15年間で人口が1万人増となった。その後は横ばいとなっている面積110・5kmに87の集落がある。

子育て支援対策として、「子育て便利帳」を母子手帳交付時に配布。

妊娠中からマイ保育園登録制度があり12園で257名の登録がある。登録すると「育児体験」「育児見学」「育児相談」「一時預かり(半日3回無料券)」などの支援が受けられる。保護者の評判も良い。

保育所8か所、認定こども園4か所がある。

放課後児童クラブは、「公設民営」で、8小学校区に15か所開設【御嵩町は、3小学校区に3か所】。運営は保護者会が町からの委託料と利用料で賄っている。利用料は7,000円＋おやつ代2,000円が必要。

出産祝い品(商品券)・チャイルドシート購入補助。

子ども医療費は、月に1,000円負担のみ【御嵩町は、中学生まで無料】、子育てサポ-

トセンター(親子支援)にてファミサポ、30人の研修済み保育ママが通園通学の送迎や病児病後児の預かりを行っている。

各園に子育て支援センター・文化会館に児童センター・子育てアプリの配信。

津幡町の住宅取得奨励金制度は人口減少に歯止めをかけようと住宅の新築購入、増改築した場合に借入残高にに応じて交付される。この制度があることで転入したという成果も現れている。

空き家バンク利用奨励金は地域活性化を目指し、空き家の活用を促進、平成25年以降19戸。

農村定住奨励金、町民の新規雇用奨励金、結婚新生活支援事業補助金、三世同居等促進補助金などの制度あり。子育て世代への手厚い施策は、移住定住の大きな魅力となりうる。

御嵩町の今後に向けて

移住定住対策に1億円とは驚きでしたが、御嵩町の若者の移住定住対策は充実しているとは言えません。今後は、若者を呼び込む対策をしっかりと検討していきたい。

津幡町役場にて



津幡町役場にて

平成29年度 各会計決算認定

平成29年度 一般会計・特別会計決算総括表

会計	区分	歳入合計	歳出合計	差引額
一般会計		69億9,410万2,823円	68億1,090万5,497円	1億8,319万7,326円
特別会計		55億816万1,646円	53億6,318万7,140円	1億4,497万4,506円
内訳	国民健康保険特別会計	26億4,706万9,747円	25億8,762万5,732円	5,944万4,015円
	後期高齢者医療特別会計	2億1,233万2,143円	2億615万4,218円	617万7,925円
	介護保険特別会計(保険事業勘定)	17億3,013万855円	16億8,796万8,620円	4,216万2,235円
	介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	817万7,765円	334万693円	483万7,072円
	下水道特別会計	9億1,045万1,136円	8億7,809万7,877円	3,235万3,259円
合計		125億226万4,469円	121億7,409万2,637円	3億2,817万1,832円

平成29年度 水道事業会計決算総括表

区分	収入合計	支出合計	差引額	備考
収益的収支	5億6,443万6,131円	5億2,072万4,302円	4,371万1,829円	地方消費税抜き
資本的収支	7,494万4,852円	7,494万4,852円	0円	地方消費税込み

常任委員会での審議内容

決算認定のために、各委員会において慎重に審議しました。委員会での各議員からの質疑内容の一部を掲載します。



奥村雄二 議員

問 わいわい館の運営について
答 現在わいわい館は、職員の不足により水曜日と木曜日を休館している。早期に臨時職員を雇用し、平常の開館に戻していきたい。



高山由行 議員

問 町民税法人分の減った理由について
答 企業数は増えているが、法人税は経済情勢が大きく左右され、税収が上がらない場合もある。



柳生千明 議員

問 住宅使用料の滞納整理対策について
答 滞納整理対策として、第一に面談し、納付計画を確認する。生活に困窮しているようであれば福祉部局と連携し生活再建を考慮し対応していく。



谷口鈴男 議員

問 ふるさとみたけ応援寄附金について
答 総務省から全国の自治体に返礼品についての厳しい通達があったが、町は100%地場産品であるため、今後も問題は無い。



安藤信治 議員

問 基金の運用について
答 金利は、10年国債と定期預金はほぼ同じで、国債での運用は今のところ考えていない。
 今後も調査・研究を行っていく。

総務建設産業常任委員会



伏屋光幸 議員

問 四種混合を個別接種に変えた効果について

答 体調の良い時に各医療機関へ出向いて接種が可能となり、人数が増加している。



山田儀雄 議員

問 屋外作業員(廃棄物処理パトロール)の業務について

答 パトロールは、週ごとに地区を変え実施し、ごみの回収を行っている。また、電話連絡にも対応(回収)している。



加藤保郎 議員

問 筋力トレーニングによる介護認定予防の効果について

答 高齢者の筋力トレーニングを受けた方は、受けていない方に比べて、要介護となる人は少ないため、一定の効果がある。今後利用者も拡大、定着を進めていきたい。



岡本隆子 議員

問 敬老会の運営について

答 敬老会については、今年度アンケートを実施し、調査結果を踏まえて、来年度の実施方法などを検討していく。



安藤雅子 議員

問 みたけ会館の耐震診断後対応について

答 H29年度の耐震診断では、耐震性が低い結果が出たため、H30年度に改修工事の設計を行い、H31年度に耐震工事を実施していきたいと考えている。



大沢まり子 議員

問 高齢者施設のAED講習実施状況について

答 消防で定められた訓練を実施している。実際の対象者の教室の時に講習を取り入れていきたい。

議会費の状況

種別	詳細	決算 (千円未満 四捨五入)
報酬	町議会議員報酬 議長300,000円、副議長245,000円、委員長230,000円、議員220,000円	3,335万円
手当	町議会議員期末手当	1,404万円
旅費	常任委員会合同視察研修旅費(熊本県 7/31 ~ 8/2) 町村議会議長・副議長研修会、議長全国大会など	127万円
交際費	慶弔費、総会等会費	34万円
需用費	「議会だより」印刷製本代、議会関係参考書籍等購入費など	118万円
燃料費	議長車ガソリン代など	11万円
委託料	議会会議録作成委託料	80万円
使用料及び賃借料	常任委員会視察研修バス借上料(熊本県 7/31 ~ 8/2)	38万円
負担金	可茂町村議会議長会費、可茂地域市町村議会議長会負担金 市町村議会議員研修負担金など	86万円

●住民一人当たり換算すると
H30.3.31人口(18,445人)

主なもの	報酬	1,808円/年
	旅費	69円/年
	交際費	18円/年
	委託料	43円/年
	負担金	21円/年



第3回 定例会 8月31日～9月20日

- 平成29年度決算認定、30年度補正予算などの議案21件を審議・採決
- 6議員が町政について質問

第1日目 (8月31日)

- ・議長報告3件、町長報告4件
- ・各議案の上程、提案理由の説明 (20件)
- ・議案の審議・採決 (2件)

第2日目 (9月5日)

- ・一般質問 (6議員)

第3日目 (6日)

- ・議案 (平成29年度各会計決算認定など) を総務建設産業常任委員会・民生文教常任委員会に付託

民生文教常任委員会 (12日)

- ・平成29年度一般会計決算の民生文教常任委員会所管部分、平成29年度国民健康保険特別会計決算、平成29年度後期高齢者医療特別会計決算、平成29年度介護保険特別会計決算を審議

総務建設産業常任委員会 (14日)

- ・平成29年度一般会計決算、平成29年度下水道特別会計決算、平成29年度水道事業会計決算を審議

第4日目 (20日)

- ・追加議案の上程、提案理由の説明 (1件)
- ・各常任委員会に付託された議案の審査結果報告・審議・採決 (6件)
- ・その他議案の審議・採決 (13件)

【議案はすべて原案通り可決し、閉会】



- 議長報告
- 常任委員会所管事務調査報告書
- 議員派遣報告書
- 例月出納検査の結果について (平成30年5月分から7月分まで)
- 町長報告
- 放棄した私債権の報告について
- 平成29年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告について(詳細は7ページをご覧ください。)
- 専決処分の報告について(和解及び損害賠償の額について)
- 専決処分の報告について(工事請負契約の変更)

補正予算

平成30年度補正予算

一般会計は主に、猛暑緊急対策として伏見小学校にスポットクーラーをレンタルするための費用や、ブロック塀等撤去等補助制度の新設、交付税、補助金の確定、台風21号の被害に伴う補正などです。

その他の特別会計についても、主に平成29年度決算に伴う繰越金の確定に伴うもの、保険料本算定に伴う保険料収入の確定などに伴う補正です。

水道事業会計については、営業費用と営業外費用を減額し予備費を増額する組み替えを行いました。

(下表参照)



スポットクーラー

会計	補正額	補正後の総額
一般会計補正予算(第3号・第4号・第5号)	1億1,370万2千円の増	92億6,153万5千円
国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	1億1,235万円の増	22億8,535万円
後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	361万5千円の増	2億1,431万5千円
介護保険特別会計補正予算(第1号) (保険事業勘定)	6,278万2千円の増	17億2,678万2千円
(サービス事業勘定)	474万6千円の増	1,104万6千円
下水道特別会計補正予算(第2号)	1,533万4千円の増	8億8,833万4千円
水道事業会計補正予算(第1号)	増減なし	6億1,200万円

条例(主なもの)

条例の改正

●御嵩町地域包括支援センターの事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の改正

介護保険法施行規則等の改正により主任介護支援専門員の定義が変更されたことに伴う改正です。

具体的な内容は、主任介護支援専門員のスキルアップを図るため、5年毎に更新研修の受講を義務付けるための改正です。



決算

平成29年度決算

平成29年度御嵩町一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、下水道特別会計、水道事業会計などの決算については、8月1日から3日にかけて、監査委員による決算審査が行われ、関係帳簿や証拠書類との照合による審査意見を受けました。

これを参考に総務建設産業常任委員会、民生文教常任委員会において担当課による説明を受け審査を行ったところ、適正に執行されているものと認められ、議会での審議を経て認定されました。



決算書

教育委員

平成30年9月30日で任期満了となった渡邊剛氏の後任として新たな教育委員に中瓦智子氏が任命されました。
任期は、平成30年10月1日から平成34年9月30日までの4年間です。



中瓦 智子氏
御嵩 (南山台西)



よろしくおねがいます。

人権擁護委員

御嵩町人権擁護委員に梅田悦子氏(再任3期目)、梅田幸秀氏(再任2期目)が任命されました。
任期は、平成31年1月1日から平成33年12月31日までの3年間です。



梅田 悦子氏
上恵土 (新町)



梅田 幸秀氏
中 (十日市場)

議会運営委員会委員の補充選任

第3回定例会において、議会運営委員会委員長の欠員に伴い、委員会委員の補充選任を行い、委員長及び副委員長の互選が行われました。

議会運営委員会

委員長 岡本 隆子

副委員長 奥村 雄二 (補充選任)

山口 政治 議員 逝去

故山口政治議員は、平成23年7月に初当選以来、2期目の当選をされご活躍されていましたが、9月7日に62歳にてご逝去されました。

心より追悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

審議結果

すべて
全会一致
でした



議案番号	事 件 名	結果
認定第1号	平成29年度御嵩町一般会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第2号	平成29年度御嵩町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第3号	平成29年度御嵩町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第4号	平成29年度御嵩町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第5号	平成29年度御嵩町下水道特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第6号	平成29年度御嵩町水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	認定 及び 可決
承認第7号	専決処分の承認を求めることについて(平成30年度御嵩町一般会計補正予算(第3号))	承認
議案第38号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任
議案第39号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	可決
議案第40号	平成30年度御嵩町一般会計補正予算(第4号)について	可決
議案第41号	平成30年度御嵩町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	可決
議案第42号	平成30年度御嵩町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	可決
議案第43号	平成30年度御嵩町介護保険特別会計補正予算(第1号)について	可決
議案第44号	平成30年度御嵩町下水道特別会計補正予算(第2号)について	可決
議案第45号	平成30年度御嵩町水道事業会計補正予算(第1号)について	可決
議案第46号	御嵩町地域包括支援センターの事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第47号	御嵩町モーター類似施設建築等の規制に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第48号	御嵩町町道に設ける道路標識の寸法を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第49号	工事請負契約の締結について(南山台東団地面整備(第3工区)工事)	可決
議案第50号	財産の取得について(業務系パソコン)	可決
議案第51号	平成30年度御嵩町一般会計補正予算(第5号)について	可決

- 伏屋 光幸 議員…………… 10ページ
○伏見小学校にも空調設備 (エアコン)
設置が急務!
 - 岡本 隆子 議員…………… 11ページ
○子育て世代包括支援センターについて
 - 安藤 雅子 議員…………… 11ページ
○シニア世代の活躍の場作り
 - 安藤 信治 議員…………… 12ページ
○福祉高額療養費の未請求問題の
その後について
○願興寺本堂保存修理事業の寄附金の
募集について
 - 大沢 まり子 議員 …………… 13ページ
○読み書き支援について伺う
○「御嵩町版伝言ノート」を作成できないか
 - 加藤 保郎 議員…………… 14ページ
○交通信号機設置要望書のその後
○地域対象の包括ケアシステム構築
- (掲載順は本会議での質問順とは異なります)

一 般 質 問

町長の施政方針に対する質問

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、議員が町に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活にかかわる内容はありますか？

内容について

掲載してある質問、答弁は要約となっております。会議録は町ホームページや議会事務局で閲覧できます。

文責についてお知らせ

一般質問の「問・答」は、質問議員本人の文責です。一般質問のページに掲載した内容について、議員に直接連絡がつかない場合は、ご質問の内容、お名前、連絡先(住所、電話番号等)を添えて、議会事務局まで書面にてお届けくだされば、各議員に連絡いたします。

きいてみたいな、
こんなこと



伏見小学校の校舎については、夏休み前から暑い日が続くことから、設置作業の工程等も考慮しているが、結果的に夏休み期間中での設置となった場合は、保護者の皆さんに理解していただく。伏見小学校の校舎については、空調設備(エアコン)の設置は、国からの大きな財政的支援の動きもあり、その動向を注視している。この財政的支援を活用し、伏見小学校、御嵩小学校とも来夏に設置が間に合うよう、最大限の努力と準備を現時点からしていきたいと思っている。

問 来夏までに御嵩小学校と同時伏見小学校も空調設備設置はできないか



伏屋光幸 議員

答 空調設備(エアコン)の設置は、国からの大きな財政的支援の動きもあり、その動向を注視している。この財政的支援を活用し、伏見小学校、御嵩小学校とも来夏に設置が間に合うよう、最大限の努力と準備を現時点からしていきたいと思っている。

問 伏見小学校にも空調設備(エアコン)設置が急務! 来夏に間に合うよう最大限努力する。



スポットクーラーをあびて授業を受ける子ども達

一般質問

問 妊娠期から子育て中（特に3歳まで）の保護者の相談窓口となり関係機関の調整となる相談センターについて

①いつまでに設置するか
 ②場所はどこに置くか
 ③設置の形態は
 ④ファミリーサポートセンターの無料券の拡大はできないか
 ⑤関係機関との連携は

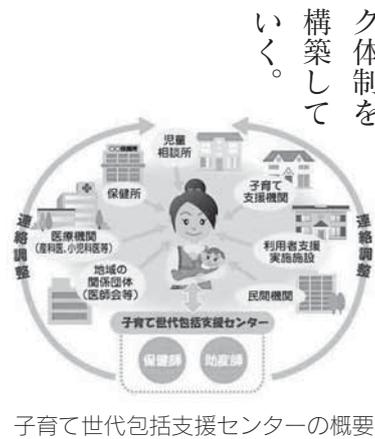
答 **【民生部長】**
 ①遅くとも平成32年4月には設置したい。
 ②③母子保健分野は保健センターに、子育て支援分野は福祉課児童福祉係に設置したいと考えているが、将来の庁舎移転や児童館建設もあるので、まだまだ検討が必要。
 ④乳児の一時預かりをする無料



岡本隆子 議員

問 子育て世代包括支援センターについて

答 遅くとも平成32年4月には設置



券については、現在の2時間分を4時間分とし、1歳半まで使えるように拡大したい。
 ⑤母子保健分野と子育て支援分野に配置する職員がコーディネーターとして緊密に連携して事業を実施する。また、子育て世代包括支援センターと、医療機関、保健所、児童相談所、保育所・地域子育て支援拠点事業等の子育て支援機関などの地域の関係機関と連携・情報の共有を図ることにより、ネットワーク体制を構築していく。

「地域」の中では、自治会など各種委員会での活動、登下校の見守りやスポーツの指導者や、町内各所のサロンなどで、大勢の方が活躍されている。昨年度から始まった「元氣ボランティア65」でも約300名の方がボランティアとして登録され、多方面にわたり様々な活動を通じて活躍している。

これ以外にも、地域の中では、まだまだ元気な高齢者の方々が



安藤雅子 議員

問 シニア世代の活躍の場作り

答 高齢者の方々が活躍できる体制の整備に取り組む

問 ①御嵩町にシニアの活躍できる場はあるか
 ②シニア世代の活躍の場作りをどのように考えるか

答 **【民生部長】**
 ①高齢者の方の活躍の場は「就労」「家庭」「地域」などのステージがある。



元気に活動するシニア世代

「地域」の中では、自治会など各種委員会での活動、登下校の見守りやスポーツの指導者や、町内各所のサロンなどで、大勢の方が活躍されている。昨年度から始まった「元氣ボランティア65」でも約300名の方がボランティアとして登録され、多方面にわたり様々な活動を通じて活躍している。

②「第7期御嵩町高齢者福祉計画・介護保険事業計画」において、基本目標の「高齢者が生きがいを感じられる健康で元気なまちづくり」の中の施策として「社会参加と生きがいづくりの推進」を掲げており、その中で、様々な施策を取組目標として掲げ、高齢者の方々が活躍できる体制の整備に取り組んでいく。



安藤信治 議員

問

福祉高額療養費の未請求問題のその後について

答

事務改善により再発防止に取り組んでいる

問

①再発防止の取り組み、事務改善等

②すべての公金収入について一斉点検日を設けるべき
③職員が町に損害を与えた場合等、その事実調査、確認等を監査委員に委ねられないか

②歳入に係る収納金のチェックリストを作成し、その収納状況を把握していく。会計課長が、責任をもって一連の処理を指導、監督を行う。「全庁的な総点検日」として、毎年3月には、再度、最終のチェックを行っていく。

答

〔民生部長〕

①6か月分まとめて事務処理していたものを、毎月処理することとし、事務処理をまとめて決裁していたものを事務処理の都度、決裁をするようにした。担当者において処理の進捗管理表を作成し、複数の目で入金までの進捗状況を把握するようにした。係内で毎週ミーティングを実施している。

答

〔町長〕

③今回の問題は、職員によるサボタージュによって発生したものであり、その責任の所在、事務処理上の金額も明らかであったため、第三者に委ねる必要はないと判断した。

今後、万が一不都合な真実が明らかになった場合、犯罪と思われるものは司直に、政策的損失は監査委員に、サボタージュでも必要がある場合は第三者に委ねていく。

答

〔副町長〕

問

願興寺本堂保存修理事業の寄附金の募集

答

御嵩地区での協力者増員を期待したい

問

自治会を通じた全町的な寄附金協力のお願いはできないか

答

〔教育参事〕

昨年度に実施の各地区自治会長会では、①修理事業の周知、②事業主体である願興寺の窮地を理解、③協会の募集と寄附金納付の案内文書の送付、④次期の新自治会長に引継ぎする事の4点をお願いした。

その結果として、町内全体で1,440名の協力者が集まったが、うち願興寺の地元の御嵩地区からの協力者は351名(全体の24.4%)という状況で、今後のより一層の増員は不可欠と保存会の中でも考えられており、御嵩地区自治会長会は、特別に9月下旬に開催する予定である。今後の他の自治会への寄附金協力のお願いは、その気運を高めるためにも、この御嵩地区での説明会が成功裏に終り、協力者の増員となる事が開催条件となると考えられる。自治会組織へのお願いは、本堂の保存修理事業が税金を使った補助事業として成り立っている上に、更に願興寺の負担分への浄財をお願いするという、大変なお願ひになると思う。



5月27日に行われた安全祈願祭

問 ①窓口で「読み書きをお手伝いします」との表示板設置と、職員に「読み書き支援講習」を受講させる考えは

答 ①障がいのある方への対応は、「障がいのある方への配慮について」というマニュアルに基づき実施している。カウンターに「耳の不自由な方は筆談しますのでお申し出ください」という表示板を設置し、対応している。読み書きに支援を持つ方々への具体的な支援は、実施をしていないので、議員提案の表示板については、前向きに設置を検討していきたい。

「読み書き支援サービス基礎



大沢まり子 議員

問 読み書き支援について何う

答 読み書きに支障がある方への支援を検討する



窓口に設置してある表示板

問 ②大活字版の情報発信に対する見解は

答 ①孤独死に対する町の対応は、基本的には亡くなられた方の身内の方に速やかに連絡し、引き継ぐ事が基本であり、最も重要。身内の方がいない場合は、自治体にて火葬し、納骨することになる。生前の本人による事前登録が必要だが、大学病院などへの献体もある。

②「伝言ノート」は、医療・介護・葬儀・墓の希望や人間関係、財産の状況を家族に伝えるなど、「終活」の取組の一つとして活用している人が非常に増えている。



もしものための伝言ノート



加藤保郎 議員

問

交通信号機設置要望書のその後

より安全な通学路確保のため
しろ橋の信号機設置を

問

①横断歩道に信号機の設置

要望書の現状は

②通学路交通安全推進会議の協

議内容は

③住民として協力できることは

④柳澤青木線の交差点に設置の

考えは

答

〔教育長〕

①平成28年、八百津トンネル開
通前に御嵩小学校より御嵩町へ、
しろ橋横断歩道に信号機設置の
要望書が提出された。そして、

御嵩町は昨年1月と今年5月に、
可児警察署長と可茂土木事務所
長へ要望書を提出した。

②平成28年12月に、信号機設置
要望と対応について説明し、通
学路交通安全プログラム対策箇
所に位置付けた。平成29年5月
には、可児署から信号機の設置



大庭交差点の信号機を渡って通学

には待場が必要で、大変厳しい
状況との報告があったが、対策
箇所として継続し、現在に至っ
ている。
③登下校時の見守り活動と地域
住民の信号機設置要望などをし
ていただきたい。
④しろ橋の信号機設置が厳しい
状況の中、御嵩小学校の要望の
変化や地域住民の強い願いがあ
れば、考えていきたい。

問

地域対象の包括ケアシステム構築

答

4地区の協議体を立ち上げ地域の实情に
合わせた取り組みを考えていく

問

介護予防事業に対して、小
さな地域を対象としての体制整
備を構築する考えは

答

〔民生部長〕

御嵩町では、今年度からの第
7期の高齢者福祉計画・介護保
険事業計画のメインテーマとし
て「みんなでつくりよう安心と支
え愛のまち」を掲げて介護予防
事業等の取り組みを行っている。
介護給付費等が年々増え続ける
中で、「公助」や「共助」におい
て事業を展開するには限界があ
る。御嵩町が目指す「支え愛の
まち」を実現していくためには、
今後は「互助」の部分が非常に
重要であると考えている。

現在、町全体を対象とした
「第1層協議体」が立ち上って
いるが、今後は、上之郷、御嵩、

中、伏見の4つの生活圏域の中
で「第2層協議体」を立ち上げ、
それぞれの实情に合わせた取り
組みを考えていく。幸い御嵩町
の中には今でも住民同士で支え
合う「互助」の精神が各地域の
中で残っていると感じている。
今後は、それらを掘り起し「自
助・共助・互助・公助」がバラ
ンスよくつながることによって地
域包括ケアシステムの構築を目指
していく。
行政としても、積極的に地域
の中に入っていき、住民の皆さ
んと共に「支え愛のまち」を作
り上げていけるよう働きかけて
いく。

議会日誌

(H30年8月~H30年11月)

8月

- 6日 民生文教常任委員会視察
- 7日 民生文教常任委員会視察
- 8日 東美濃ナンバー実現協議会
- 9日 新庁舎整備特別委員会視察
- 15日 平和の祈願祭
- 16日 新庁舎整備特別委員会
- 17日 議会運営委員会
議員全員協議会
議会活性化研究会
議会基本条例策定プロジェクト
- 20日 国土交通省事務連絡調整会議
- 21日 総務建設産業常任委員会協議会
- 22日 教育の集い
- 23日 民生文教常任委員会協議会
- 24日 岐阜県町村議会議長会評議員会
- 27日 犯罪被害者支援講演会
- 28日 議員全員協議会
議会運営委員会
議会活性化研究会
- 31日 第3回定例会(初日)

9月

- 2日 防災訓練
- 5日 第3回定例会(一般質問)
議会活性化研究会
- 6日 第3回定例会(委員会付託)
議会基本条例策定プロジェクト
- 7日 名鉄広見線活性化協議会
- 12日 民生文教常任委員会
- 14日 総務建設産業常任委員会
- 18日 議会基本条例プロジェクト
- 20日 議員全員協議会
議会運営委員会
第3回定例会(最終日)
議会活性化研究会
議会報編集委員会

- 24日 東美濃ナンバー実現協議会
- 26日 可児地区高齢者交通安全大会

10月

- 3日 議会報編集委員会
- 6日 「鉄道の日」名鉄広見線ポスター表彰式
- 7日 坂祝町制50周年式典
- 9日 岐阜県町村議会議長会定期総会・正副議長研修会
- 13日 可児地区地域安全大会
- 15日 議会報編集委員会
- 16日 可児市御高町中学校組合議会
議会基本条例策定プロジェクト
- 21日 御嵩あかでんランド
- 22日 議会活性化研究会
- 24日 議会運営委員会
議会報編集委員会
- 29日 総務建設産業常任委員会視察
- 30日 総務建設産業常任委員会視察
- 31日 議会活性化研究会

お知らせ



次回

平成30年

第4回定例会(予定)

- 12月7日 開会日
(議案説明)
- 12月11日 一般質問
- 12月12日 一般質問
- 12月14日 最終日
(審議・採決)

※日程は都合により変更となる場合があります。
※審議内容などは町ホームページに掲載します。

一般質問はケーブルテレビ可児で
ご覧いただけます

一般質問の様子が生中継(場合によっては録画放送)されます。ぜひ、ご覧ください。

議会傍聴を歓迎

ご希望の方は、議会当日、議会事務局受付(役場2階)で住所、氏名等を所定の用紙に記入後、傍聴券をお受け取りください。議場傍聴席で傍聴できます。ぜひ、直接ご覧になってください。

編集後記

今年(平成30年)は異常気象。例年よりかなり早い梅雨明けとなり、その後連日にわたる記録的な猛暑となり、県内の市町において40℃越えを経験しました。暑さもひと段落となった途端、長雨と列島を直撃する大型台風により各地で大きな被害がありました。秋も足早に去り間もなく冬が訪れますが、暖冬になるのか寒冬なのか想像も予想もつきませんが、防災対策を抜かりないように心がけたいものです。

Y・O



犯罪被害者支援講演会

8月27日(月)に、可見市福祉センターで開催された犯罪被害者支援講演会に参加しました。



「鉄道の日」記念イベントに参加

10月6日(土)、名古屋市金山駅で「鉄道の日」記念イベントが開催され、御嵩町議会活動として、多くの方に御嵩町に来ていただけるよう観光PRをしてきました。

ご案内はミーモくんでした。次号は2月15日発行(第4回定例会)予定です。また見てくださいね。



住民懇談会を開催

御嵩町議会では、住民の福祉向上のため、公正性と透明性が確保された議会運営を目指しています。議会が住民の皆様との約束として果たすべき基本的なあり方を定める「議会基本条例」を制定するため、皆様のご意見をお伺いします。

テーマ・内容

御嵩町議会基本条例(案)について開かれた、わかりやすい議会とするために!

●日時 平成30年12月2日(日)

午前10時～正午

●場所 役場北庁舎3階

大会議室

懇談の流れ

- ① 本年度の議会活動報告
- ② 議会基本条例(案)の説明
- ③ グループでの話し合い